

学校名 川越市立富士見中学校
所在地 川越市東田町17番地1
電話 049-242-0931

1 本校の概要

本校は、全校生徒375名の中規模校で、鉄道が隣接し、市の中央部に位置した学校である。

学校教育目標を「誇りある富士見中」～豊かに自ら学び続ける 健やかな生徒の育成～と掲げ、読書の取組においても、読書を通して、考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てることを重点とし、日々の教育実践を行っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- 読書に親しむ態度や読書習慣の育成に係る取組

(2) 実践の概要

日常的に読書を行うことで読書に親しむ態度や読書習慣を身に付け、自分自身の成長につなげる取組を行いたい。そのために、図書担当や学校司書、図書委員会を中心とした以下の取組を行った。

ア 魅力あるブックトーク

学校司書が年度当初に計画し、学級単位でブックトークを行った。1年生には学校図書館の利用方法も伝え、本の魅力にふれる活動となっているだけでなく、貸出冊数の向上にもつながっている。

表1 令和4年度図書の貸出冊数

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	合計
中1	219	147	159	406	54	72	70	91	1218
中2	179	127	119	169	46	111	134	58	943
中3	53	77	64	150	67	50	31	42	534

イ 校内ビブリオバトル

今年度から学校全体でビブリオバトルに取り組んでいる。各クラスから代表の生徒(図書委員)を選出し、校内選考会を実施。全クラス参加の投票形式を取り、代表者を選出した。

市内大会でも、全員が聴衆として参加することで読書へ親しむ機会となった。また、学級でビブリオバトルを実施するクラスもあった。

ウ 朝読書の取組

毎日朝8時25分から8時35分の時間帯に、全校一斉に読書を行っている。

エ 読書祭り

11月～12月の3週間、読書祭りを行っている。学級に20冊図書を貸出したり、募集して集まったしおりを、利用者にプレゼントしたりしている。



図1 しおりオールスター

オ 読書に親しむための環境整備

- 図書委員会の図書整理
- 学校司書の計画的な図書購入
- 魅力ある学校図書館の装飾
- 毎月の図書だよりの発行
- 国語担当や担任による読書の奨励

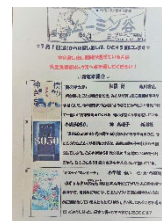


図2 図書だよりのり



図3 魅力ある学校図書館

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- 令和3年度12月までの図書の貸出総数2,032冊、令和4年度の総数が2,696冊と664冊増加した。
- ビブリオバトルを学校全体の取組としたことで、読書活動への興味・関心が全校で高まった。
- ブックトークや、図書委員会のイベントを通して、さらに読書をしようとする生徒が増加した。
- 担任の推薦図書を何度も読み返し、登場人物と自分自身の生き方を重ね合わせる生徒の姿もあった。

(2) 課題

- 恒常的な利用者をさらに増やすこと
- ビブリオバトル、ブックトークをさらに充実させ、読書活動をさらに推進すること

(3) おわりに

生徒の中には、読書に親しみ、自分の在り方や生き方に触れる機会を得た者もいる。読書を単なる知識の積み重ねとしてとらえるだけでなく、今後も体験の質を深めるための一助としていきたい。